NEWS RELEASE

2026 年 11 月 20 日

報道関係者各位

株式会社ヤマダホームズ

ヤマダホームズのオリジナル耐力壁『DAN パネル』「ウッドデザイン賞 2026」受賞！

木を活かした質の高いライフ＆ワークスタイルを提案する「ライフスタイルデザイン部門」にて

ヤマダホールディングスグループの株式会社ヤマダホームズ（本社：群馬県高崎市、代表取締役兼社長執行役員：中野 正彦、以下、ヤマダホームズ）が開発したオリジナル耐力壁『DAN（ダン）パネル』が、一般社団法人日本ウッドデザイン協会が主催する「ウッドデザイン賞 2026」（技術・建材分野／ライフスタイルデザイン部門）を受賞しましたのでお知らせいたします。



JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2026

■ 受賞の背景理由

「DAN パネル」は、国土交通大臣認定を取得した壁倍率 4.9 倍を誇る高強度なオリジナル耐力壁であり、旧 SxL 時代から培われた木質接着技術と在来軸組工法を融合させた次世代の耐力壁です。
木材接着技術の応用により繰り返しの地震に耐えうる高い構造耐力を実現しながら、外周部の壁を高耐力化することで室内の耐力壁を減らし、木造住宅における開放的な大空間や自由な間取り設計を可能にした「木を活かした質の高いライフスタイル提案」が高く評価されました。

■ オリジナル耐力壁『DAN パネル』の主な特徴

高耐震と大空間設計の両立

国土交通大臣認定を取得した「壁倍率 4.9 倍」の高耐力を発揮。外周部の強度を高めることで室内の壁を最小限に抑え、耐震等級 3 を維持して構造躯体の強度劣化と揺れを制御します。



面で全体を支える「オリジナル DAN パネル工法」

DAN パネルを柱と柱の間に納める工法を採用。
「DAN パネル」を使用することにより、面全体に力を分散します。さらに外力を分散し、剛性を高める「ストレストスキン効果」で地震の衝撃をしっかり吸収し高い耐震性能を実現します。

工場生産による高品質・高断熱

自社工場での高精度加工と断熱材プレセットにより、隙間のない「断熱等級 6 相当」を均一に実現。ヤマダホームズの主力注文住宅「RASIO（ラシオ）」を中心に、順次展開しています。



間取り自由な住まい

外周部の耐力壁を強化することで、家内部の壁枚数を最小限に抑えることが可能。耐震等級 3 を確保しながら広々とした大空間 LDK や自由度の高い間取りを実現します。



▼『DAN パネル』Web サイト
https://yamadahomes.jp/products/technology/danpanel/

■「ウッドデザイン賞」について

木を活用して様々な社会課題の解決や新たな価値創出を目指す、優れた建築・空間、製品、技術、取り組み、研究等を表彰する顕彰制度です。
木の良さや価値をデザインの力で再構築し、カーボンニュートラルや SDGs の達成、持続可能な社会の実現を目指しています。
＊出典：一般社団法人日本ウッドデザイン協会，JAPAN WOOD DESIGN AWARD 2026 ,https://www.wooddesign.jp/

ヤマダホームズは、“くらしをまるごと提案する”住まいづくりを掲げ、全国の住宅展示場や販売拠 点に加え、ヤマダデンキ店舗を活用した住まいの相談窓口などを通じて、幅広い情報提供と提案活動を展開しています。また、秀建、ホクシンハウス、セキホーム、東和総合住宅、小堀住研など、多様なブランド・拠点を通じて、地域特性やライフスタイルに応じた住まいの提案を全国に広げています。

【会社概要】
社　　名：株式会社ヤマダホームズ
本　　社：群馬県高崎市栄町 1 番 1 号
代 表 者：代表取締役兼社長執行役員　中野正彦
事業内容：住宅事業・不動産事業・リフォーム事業
U　R　L：https://yamadahomes.jp/

以上

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社ヤマダホームズ 経営戦略室　経営企画部
TEL：027-310-2244　E-mail :ir-koho@yamadahomes.jp